

北原国際病院 就労支援室のご紹介

医療法人社団 KNI 北原国際病院 リハビリテーション科 就労支援室
作業療法士 齊藤 陽子(サイトウ ヨウコ)
作業療法士 峯尾 舞(ミネオ マイ)
作業療法士 柳 佳代子(ヤナギ カヨコ)

<はじめに>

当法人は、「救急・手術からリハビリ・在宅まで一貫した医療の提供」を基本方針に掲げ、脳神経疾患の予防から退院後のケアまでの対応をしています。その中で、私たちは、脳卒中発症後の方や頭部外傷受傷後の方に対する就労支援を行っています。

<活動紹介>

【ボランティアサークルあしたば】

院内でのボランティア活動を通して再就労を目指すプログラムです。

参加者の皆さんは、『入院案内の作成』や『資料の封入』などの作業をしながら、再就職に向けた体力作りや、課題の確認などを行っています。また、仕事の臨場感を思い出す場や、同じ目標を持つ仲間との出会いの場にもなっています。

- ・開催頻度：週1回（木曜日）
- ・開催時間：9：30～12：00
- ・定員：10名

【外来作業療法プログラム・Jトレ】

再就労を希望する方を対象にした当院独自の訓練プログラムです。訓練課題は、「パソコン入力」や「書類の仕分け」など、職場の業務に類似した作業課題を取り入れています。

参加者一人一人の再就労に対する希望や障害の程度に応じて、作業能力の向上などを目指すだけでなく、新しいはたらき方を一緒に考える支援も大切にしています。

- ・開催頻度：週3回（月・水・金曜日）
- ・開催時間：9：00～12：00
- ・定員：7名/日

【回復期リハビリテーション病棟における支援】

同法人の北原リハビリテーション病院の回復期病棟にて、就労支援を行っています。「ボランティアサークルあしたば」と「外来作業療法プログラム・Jトレ」による退院後からの支援だけでなく、回復期病棟入院中からのスムーズな支援を目指しています。

退院後の支援経験を活かし、より具体的で有効的な情報提供や訓練内容の提案を行っています。

<おわりに>

現在、当院の就労支援室利用者は14名が登録され、日々、就労に向けた準備を進めています。

“はたらくこと”は“自分の障害と向き合うこと”でもあり、決して楽な道のりではありません。だからこそ、私たちは患者さんに寄り添いながら、就労支援というプロセスを通して、患者さん一人一人が「生き方」を再考する支援をしたいと思っています。